

高齢者が生き生きと働き安心して暮らせる漁港・漁村づくり

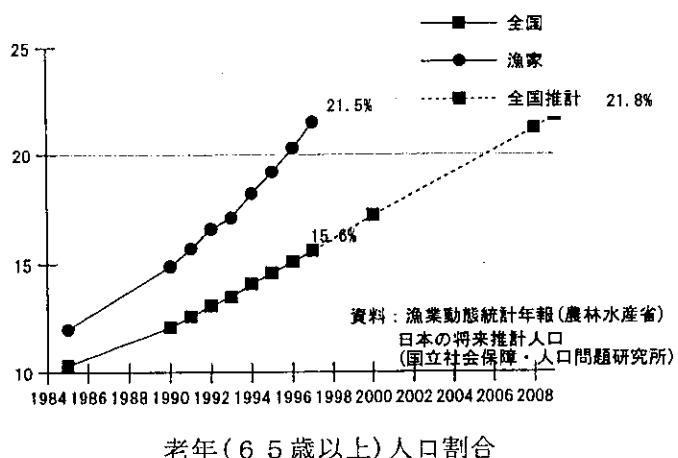
陸揚げ作業等の省力化や厳しい自然条件下での就労環境を改善する浮体式岸壁等の整備を推進。

18,945(14,178)百万円

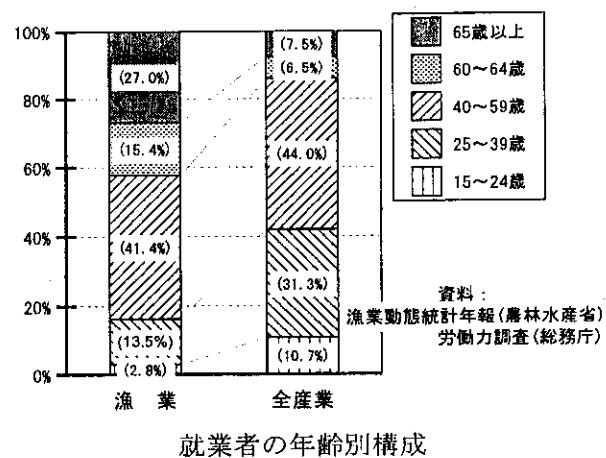
1 ポイント

漁村は全国に比べて高齢化が約10年先行し、また、高齢者は、漁業の重要な担い手であることから、高齢者が生き生きと働き安心して暮らせる漁港・漁村づくりのため、浮体式岸壁等就労環境を改善する施設の整備を推進。

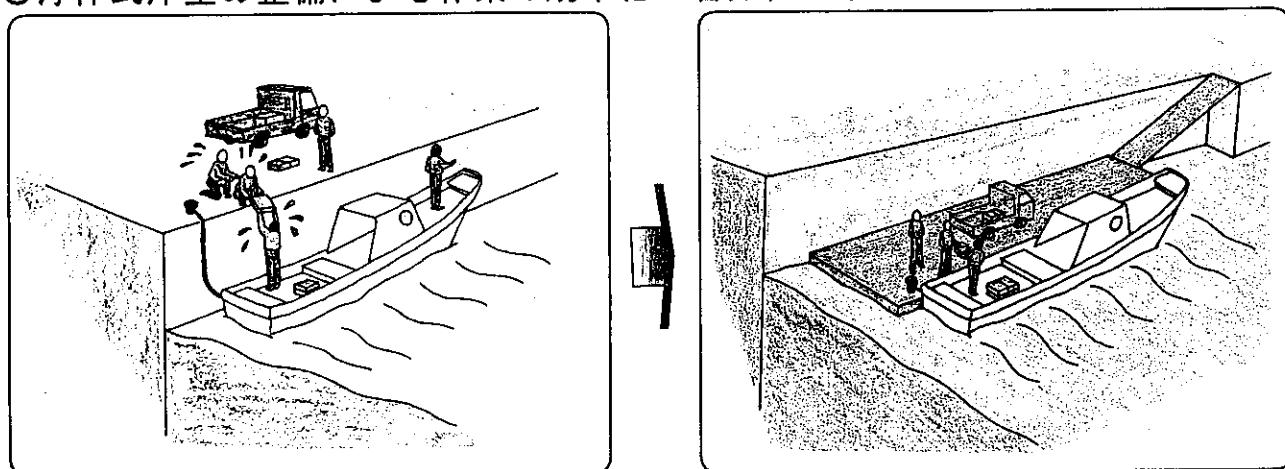
○漁家の高齢化は10年以上先行



○漁業者の4人に1人は65歳以上



○浮体式岸壁の整備による作業の効率化・省力化のイメージ



2 事業実施主体 国、都道府県、市町村等

3 補助率 1／2等

[担当課：水産庁計画課]